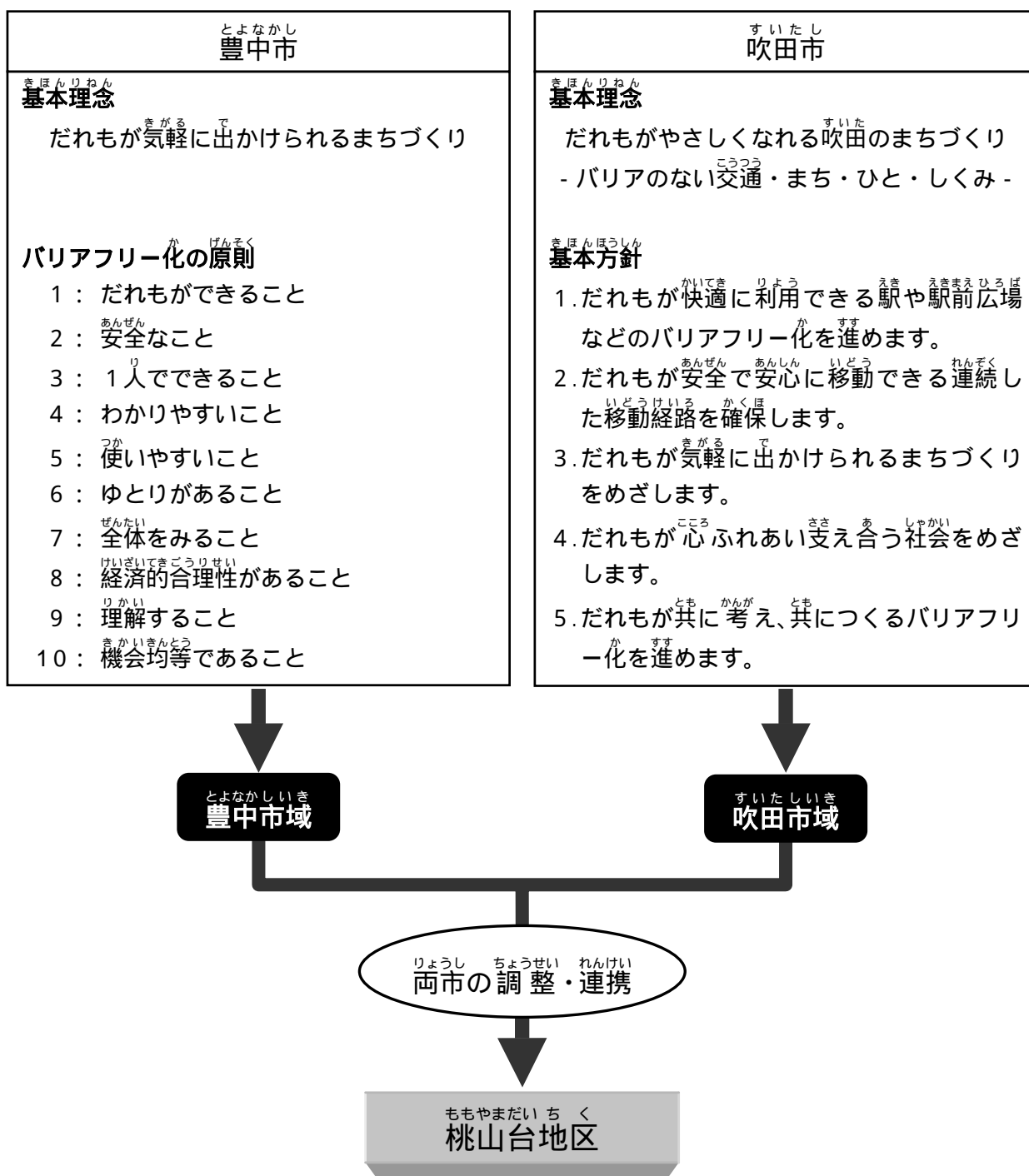


# 第4章 基本理念と基本方針

## 4.1 基本理念

豊中市、吹田市では、市全域のバリアフリー化推進に係る基本理念、整備方針等に基づき、交通バリアフリー化を進めています。

桃山台地区においては、豊中市域、吹田市域において、各市の基本的な考え方に基づき整備を進めていきます。ただし、一体的なエリアとして連続性のあるバリアフリー化を進めるために、バリアフリー化事業の内容やスケジュール等について、両市で十分な調整を行い、整合を図りながら進めます。



## 4.2 基本方針

桃山台地区の特徴をふまえ、桃山台地区の基本方針を以下のとおりとします。

### 駅構外からホームまでの移動円滑化された経路を確保します

桃山台駅では、駅構外からホームまでの垂直移動設備として、階段と車いす用の階段昇降機が設置されています。しかし、階段昇降機は駅員の介助が必要であり、車いす利用者にとって使いにくい駅となっています。また、高齢者や大きな荷物を持った人等にとっても、階段のみでは大変使いにくく、駅舎の早急な改善が住民から望まれています。

このため、エレベーターやエスカレーターといった垂直移動施設の設置等の検討を行い、駅舎の移動円滑化された経路を1経路確保します。

### 安全・安心・快適に移動できる歩行空間を確保します

桃山台駅周辺の歩道は比較的幅員が確保されており、周囲には緑も多く、千里ニュータウン内の移動経路として快適な空間が創出されています。しかし、整備されてから30年以上経過した路線が多く、歩道と車道の段差、舗装の老朽化といったバリアが部分的にみられます。

これらのバリアを解消し、より安全・安心・快適に移動できる歩行空間を確保します。

### 連続したバリアフリー化を進めます

桃山台地区は、豊中市域、吹田市域が含まれていますが、両市の調整を図りながら一体的なエリアとして連続したバリアフリー化を進めていきます。あわせて、バス・鉄道といった乗り継ぎや、施設と歩道の連続性にも配慮していきます。